

# 学力向上に効果のある取組事例

杵築市立宗近中学校

## その他

### 取組の具体①

#### ○生徒と共に創る授業の取組

##### 【「授業共創宣言」に基づいた生徒会各委員会の活動】

この宣言は平成29年度に生徒会執行部により提起され、現在まで受け継がれている。毎年4月の生徒総会で確認され、この宣言をもとに各委員会が「学びに向かう意識づくり」のための活動に取り組んでいる。

##### ① 生活委員会「ノーチャイム着席コンクール」

本校は終日ノーチャイムで学校生活を送っている。時期を定めて生活委員が実態調査と評価を行っている。

##### ② 保体委員会「睡眠時間チェック」

生活リズムを整え、授業に集中する意識を高めるため、時期を定めて保体委員が全校生徒の睡眠時間調査を行っている。

#### 授業共創宣言

わたしたち宗中生は、先生方と共に学びに向かい、次のような授業を創りあげることが宣言します。

- 一、全員参加のメリハリのある授業
- 一、集中し、粘り強く課題に取り組む授業
- 一、学び合い、広がりや深まりのある授業

平成二十九年四月二十八日生徒総会にて

宗近中学校生徒会

### 取組の具体②

#### ③ 学習委員会

##### ○学級対抗「家庭学習コンテスト」

テスト期間中、各クラスごとに全員の家庭学習時間を調査し、時間ごとにポイントを設定してクラスの平均獲得ポイントを競う。

##### ○「学習ステーション」の運営

テスト前の1週間程度、学習委員の運営で、昼休みや放課後に希望する生徒のための学習する場を設定する。生徒自身で分からないところを解決する、生徒同士の「学び合い」を基本とし、教師もサポート役として参加する。



家庭学習の時間を調べて学習委員がシールを貼る

家庭学習時間コンテスト



学習ステーションの運営

得意な教科でミニティーチャーを買って出る生徒も・・・